

令和8年2月25日

報道機関 各位

**富山発・経営リーダー共創プログラム「FUSO（富創）」の受講者を募集します**  
～「富山を創る」「富山から創る」～

富山大学地域連携推進機構（以下、富山大学）及び中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局（以下、北陸支局）は、令和7年2月に締結した包括連携協定に基づき、新たな経営リーダー育成プログラム「富山発・経営リーダー共創プログラム FUSO（富創）」を共同で開発しました。

人口減少と高齢化が進む富山の未来を見据え、地域と企業の双方に新たな価値を生み出せる人材の育成を目指します。

つきましては、本件について取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

## 1. 包括連携協定の概要

富山大学及び北陸支局は、令和7年2月21日に包括連携協定を締結しました。本協定は、「人口減少下においても地域経済が成長し持続的発展を遂げるためには地域を牽引する人材の育成が必要不可欠である」という共通の課題認識のもと、相互の強みを活かした連携により地域を牽引する人材の創出・育成及びその仕組みの構築を目的としています。

## 2. プログラム開発の背景

人口減少が加速する現在、これまで企業経営の前提となっていた国内市場は縮小するとともに労働者の確保は一層困難となることが危惧されています。

富山大学及び北陸支局は、この難局を乗り越え、地域や自社の未来を主体的に描く機会を創出することを目指し、特に地域の中堅・中小企業を対象に業種・業態・企業規模を越えて相互の強みを持ち寄り、刺激を受け合いながら価値を生み出す「共創」を実践するプログラムを開発しました。

## 3. プログラムの概要

- 受講期間：令和8年6月12日（金）～令和8年12月11日（金）  
主に隔週開催。計16回開講。
- 受講場所：富山県富山市五福3190番地 富山大学五福キャンパス
- 受講対象：主に富山県内の中堅・中小企業の経営層、および次世代の経営層候補  
※20～30代の若手社員から、40～50代の経営層まで幅広い世代の参加を想定。
- 受講費用：200,000円（税込）
- 受講形式：原則対面形式。欠席時はオンデマンド受講あり。
- 選考方法：書類選考により受講者を決定。

※詳細は別添チラシ、下記リンクまたは右のQRコードをご参照ください。

<https://fuso.reg.u-toyama.ac.jp/>



- (7) 主催：国立大学法人 富山大学 地域連携推進機構 地域連携戦略室
- (8) 協力：経済産業省中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局  
合同会社ハピオブ

#### 4. プログラムの申込方法

下記リンクまたは右のQRコードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/xmS47BtAUiqyZPPw6>



(お問合せ先)

富山大学地域連携推進機構 地域連携戦略室 教授 塩見

TEL : 076-445-6960

E-mail : [t-senryaku@adm.u-toyama.ac.jp](mailto:t-senryaku@adm.u-toyama.ac.jp)

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局地域経済産業 課長 柳澤

担当：小柳

TEL : 076-432-5518 (直通)

E-mail : [bzl-hokuriku@meti.go.jp](mailto:bzl-hokuriku@meti.go.jp)

# 自社と富山の

# 未来を考える7ヶ月



## FUSO

富創

-富山を創る 富山から創る-

### 富山発・経営リーダー共創プログラム「FUSO(富創)」

人口減少・高齢化が加速する富山の現実を直視し、20年後も地域に必要とされる企業であるために。

本プログラムは、地域内外の多様な主体との「挑戦的な共創」を繰り返し、

自社と地域の双方に新しい価値を生み出すマインドと行動力を磨く、経営層のためのリカレント教育プログラムです。

#### 受講概要

対象者
-----

主に富山の中堅・中小企業の経営層、  
および次世代の経営層候補

※20~30代の次代を担う人材から、  
40~50代の経営層まで幅広い世代の参加を想定

履修期間
------

7ヶ月(講義時間は60時間以上)  
令和8年6月12日(金)開講~12月11日(金)修了

募集人数
------

15名程度 ※選考有り

受講費用
------

200,000円(税込)

受講場所
------

富山大学五福キャンパス

受講形式
------

原則対面 ※欠席時オンデマンド受講

履修証明書
-------

要件を満たした場合、履修証明書を交付

[主催] 国立大学法人 富山大学 地域連携推進機構 地域連携戦略室  
[協力] 経済産業省 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局  
合同会社ハピオブ

プログラムの詳細や最新情報は  
Webサイトよりご確認ください。

授業スケジュール・講師一覧、申込方法は裏面へ



# 授業スケジュール

対話から、気づきが生まれる。人口減少を直視し、共創の一步を踏み出す。

## STEP1 人口減少などの社会変化と自社への影響を考える

DAY 1	6/12 (FRI) 16:00 ▶ 18:00	オリエンテーション	プログラムのねらいと授業計画を理解する。 履修生の中で自社と地域に対する 課題認識を共有する。	事務局
DAY 2	6/26 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	人口減少のインパクト	人口減少が及ぼす地域社会への 様々な影響を学び、 自社の経営活動への影響を考える。	講師 対談者 株マイナビ キャリアリサーチLab所長 栗田卓也 富山大学 地域連携推進機構 教授 塩見一三男
DAY 3	7/8 (WED) 15:00 ▶ 18:30	AI時代の予測不能な 未来と向き合う	AI・脱炭素・生物多様性・ポスト資本主義 などの変化がもたらす自社の20年後を描く。	講師 対談者 武蔵野大学 ウェルビーイング学部 教授 保井俊之 富山大学 地域連携推進機構 教授 塩見一三男
DAY 4	7/24 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	10年後の富山の姿	富山の10年後の未来像を踏まえ、 自社の20年後の姿を構想する。	講師 対談者 富山県知事 新田八朗 富山大学長 齋藤滋

## STEP2 富山の産業構造を踏まえた自社の可能性を考える

DAY 5	8/7 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	産業立地政策と 富山の産業集積の未来	集積理論や富山の産業の歴史を踏まえて、 20年後の富山の産業構造や 国内での役割などを考える。	講師 対談者 福井県立大学 地域経済研究所 所長・教授 松原宏 経済産業省 向野陽一郎
DAY 6	8/21 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	地域経済と中堅・ 中小企業の連携	富山の産業構造や中堅・中小企業の 連携事例を踏まえて、 自社の新たな連携戦略を考える。	講師 対談者 経済産業省 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 富山大学 大学院人文社会芸術総合研究科長 島添貴美子
DAY 7	9/4 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	地域企業による グローバル戦略	地域企業による海外市場展開や 外国人材活用などの事例を学び、 自社のグローバル戦略を考える。	講師 対談者 株スギノマシン 代表取締役社長 杉野岳 富山大学 経済学部 教授 岸本寿生

## STEP3 「共創」の手順を学び、自社の共創を考える

DAY 8	9/18 (FRI) 11:00 ▶ 18:00	県外視察 自社と地域の双方に 価値を生む企業の 実践に学ぶ	・CSV(共通価値の創造)の考え方や地域課題解決に 取り組む事例を学び、自社が地域と共に創る価値を考える。 ・長野県伊那市の企業を訪問。原則日帰り予定だが希望者を 対象に懇親会や翌日の追加視察を行う場合がある。	講師 対談者 伊那食品工業(株) 代表取締役社長 塚越 英弘 KOA(株) 経営管理イニシアティブ地域価値創造センター ゼネラルマネージャー 南部 高幸
DAY 9	10/2 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	地域共創による 価値創出	多様な地域主体と取り組む価値創出の 方法や事例を学び、自社が取り組むべき 共創の方向性を考える。	講師 対談者 面白法人カヤック 執行役員 ちいき資本主義事業担当 中島みぎ 富山大学 芸術文化学部 講師 岡本知久
DAY 10	10/16 (FRI) 15:00 ▶ 18:30	公共セクターとの 共創	公共セクターの組織特性や 政策立案プロセスを学び、 自社が公共と共に取り組む共創戦略を考える。	講師 対談者 株式会社Publink 代表取締役社長CEO 梶井誠一郎 北陸建エグループ 企画グループ 酒井彩芳

## STEP4 「共創」の実践 ～共創の構想力を試す、共創のプロセスを体感する～

DAY 11	10/31 (SAT) 13:00 ▶ 19:00	共創演習① (自社と地域の未来像の構想)	これまでの学びを踏まえ、また履修生との共創対話を通じて、 自社と地域の20年後の姿を言語化する。	事務局
DAY 12	11/11 (WED) 9:30 ▶ 13:00	富大生との共創① (構想の共有と理解)	共創演習①で整理した構想を学生に伝え、 質疑応答を通じて理解の幅を広げる。	教養教育科目「富山のものづくり概論」の履修学生
DAY 13	11/18 (WED) 9:30 ▶ 13:00	富大生との共創② (学生の提案・討議)	学生が前回の対話を踏まえて まとめた提案・気づきを受け取り、自社構想の再検討を行う。	教養教育科目「富山のものづくり概論」の履修学生
DAY 14	11/27 (FRI) 13:00 ▶ 18:30	共創演習② (構想の再構築・次回準備)	学生との共創を踏まえ、構想をさらに磨き上げる。 ラウンドテーブルでの対話に備える。	事務局
DAY 15	12/5 (SAT) 13:00 ▶ 19:00	地域プレイヤーとの共創 (とやま共創ラウンドテーブル)	地域プレイヤーとの共創対話を繰り返し、 更なる共創の可能性を広げる。	本プログラム履修生との共創に関心のある地域プレイヤー (企業、行政、支援機関、メディア等)
DAY 16	12/11 (FRI) 15:00 ▶ 17:00	最終講義 (学びの統合と共創の実装へ)	プログラム全体の学びを振り返り、 共創による自社の未来構想を再確認する。	事務局

※DAY2～10(DAY8を除く)の授業は各回、①講師による講義、②講師と本学教員等とのトークセッション、③グループ演習・発表の流れで実施します。

※DAY8の「県外視察」については、交通費を別途ご用意いただく必要があります。

※上記スケジュールや講師の情報は、2026年2月時点のものであり、変更になる場合がございます。最新の情報はwebサイトにてご確認ください。

### PICK UP 講師



富山県知事  
新田 八朗



株スギノマシン社長  
杉野 岳



福井県立大学教授  
松原 宏

### 申込方法

以下のGoogleフォームよりお申し込みください。

申込締切日 令和8年3月31日(火)

お申し込みは  
こちら



※申し込みフォームの記載内容により受講者を決定いたします。  
※選考結果は締切日より約4週間後、メールにてお知らせいたします。

### お問い合わせ

国立大学法人 富山大学 研究推進部 社会貢献課  
電話 076-445-6519  
E-mail t-senryaku@adm.u-toyama.ac.jp

令和 8 年度  
富山大学地域連携推進機構 履修証明プログラム 募集要項

**プログラム名**

富山発・経営リーダー共創プログラム 「FUSO（富創）」  
～富山を創る 富山から創る～

**目的**

人口減少・高齢化が加速する富山の現実を直視し、20年後も地域に必要とされる自社のために、地域内外の多様な主体との挑戦的な共創を繰り返し、自社と地域の双方に、新たな価値を創り出すマインドと行動力を備えた経営層のためのリカレント教育プログラムである。

**受講対象**

主に富山県内の中堅・中小企業の経営層、および次世代の経営層候補  
※20～30代の次代を担う人材から、40～50代の経営層まで幅広い世代の参加を想定

**募集人数**

15名程度  
※開講に必要な人数8名以上

**受講場所**

〒930-8555 富山市五福 3190 番地 富山大学五福キャンパス  
※第8回は県外での企業視察を予定（原則日帰り。希望者のみ宿泊）。

**受講形式**

原則 対面形式  
※欠席時はオンデマンド受講あり。

**受講期間・講義時間**

7ヶ月 開講日：令和8年6月12日（金）開講  
修了日：令和8年12月11日（金）修了  
60時間以上

**要件**

1. 各授業に継続的に参加し、学修への姿勢が良好であること。
2. 各授業において求められる課題に適切に取り組むこと。
3. プログラム全体を通じて、学修の成果が一定水準に達したと担当教員が総合的に判断した者。

## 履修証明書の交付

「履修証明制度」とは、社会人等を対象に体系的な教育プログラム（60 時間以上）を編成し、その修了者に対し、学校教育法に基づき履修証明書を交付できる制度である。

本プログラム修了者には、同制度に基づいて「履修証明書」を交付する。

## 申込方法

以下の Web 申込フォームから申し込むこと。

<https://forms.gle/xmS47BtAUiqyZPPw6>

※記載事項 氏名、生年月日、所属企業・団体名・役職、連絡先、参加動機、業務経験など



## 申込締切

令和 8 年 3 月 31 日（火）

## 選考方法

書類選考により受講者を決定する。

選考結果は、応募者宛にメールで通知する。

## 受講料

200,000 円（税込）

※第 8 回の県外企業視察に係る交通費等は受講者本人の負担となる。

## 個人情報の取り扱い

申込及び受講にあたりご提供頂いた個人情報は、本プログラムの運営以外の目的には使用しない。

## 主催

国立大学法人 富山大学 地域連携推進機構 地域連携戦略室

## 協力

経済産業省 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局  
合同会社 ハピオブ

## 問合せ先

国立大学法人 富山大学 研究推進部 社会貢献課

電話 : 076-445-6519

E-mail : t-senryaku@adm.u-toyama.ac.jp